

統合型GIS及び公開型GIS再構築業務委託 評価基準書

大項目		評価指標	仕様書等対応箇所	評価点	最低水準点	
(1) 提案全体像	統合型GIS 公開型GIS	システム構成（全体像） ・本市のシステムの全体像を理解し、システム構成が最適なものと判断できるか ・統合型GISと公開型GISの連携が本市の方針を満たしている提案となっているか。	仕様書「2 全体の概要と目的」 仕様書別紙1 「2.5 庁内システムとのデータ連携における要件」 「2.6 庁外システムとの連携」 仕様書別紙2 「2.2 費用の考え方」	50	20	
(2) システム要件	統合型GIS	システムの要件・性能確保	・提案するシステム・ソフトウェア、機能等の全体像が説明されているか ・本市が業務を行う上で、適切な要件、性能が提案されているか	仕様書別紙1 「2.1 基本要件」	30	12
		セキュリティ対策	・構築するシステムにおけるセキュリティ対策等が適切になされているか ・最新のセキュリティリスクへの対策がされ、今後のリスク変化についても、柔軟に対応できる優れた提案であるか	仕様書別紙1 「2.2 セキュリティ機能」		
		システム運用	・操作性が高く、仕様書記載の要求水準を満たした提案のシステムとなっているか	仕様書別紙1 「2.3 監視機能」 「2.4 認証機能における要件」 「2.7.1 スケジュール・運用管理機能」 「2.7.2 バッチ機能要件」 「2.8 クラウド構築における要件」 「2.11 性能要件」	80	32
		追加提案	・仕様書に記載しているもののほか、見積額の範囲で独自提案がされているか ・提案が本市にとって操作性の向上や利用者の利便性の向上につながるか	仕様書別紙1 「2.7.4 追加提案機能」		
	機器	・仕様書に示す要件と同等以上の性能を有している機器の設置が具体的に記載されているか	仕様書「2.9 クライアント及びその他機器における要件」	10	4	
	公開型GIS	システムの要件・性能確保	・提案するシステム・ソフトウェア、機能等の全体像が説明されているか ・本市が業務を行う上で、適切な要件、性能が提案されているか	仕様書別紙2 「1.1 システム化の範囲」 「3.1.1 基本要件」	30	12
		セキュリティ対策	・構築するシステムにおけるセキュリティ対策等が適切に提案されているか ・最新のセキュリティリスクへの対策がされ、今後のリスク変化についても、柔軟に対応できる優れた提案であるか	仕様書別紙2 「3.1.3 非機能要件」>（資料3別添2）公開型GIS_非機能要件一覧>セキュリティ		
		システム運用	・仕様書記載の要求水準を満たした提案のシステムとなっているか	仕様書別紙2 「3.1.3 非機能要件」>（資料3別添2）公開型GIS_非機能要件一覧>性能・拡張性」	50	20
追加提案		・仕様書に記載しているもののほか、見積額の範囲で独自提案がされているか ・提案が本市にとって操作性の向上や利用者の利便性の向上につながるか	仕様書別紙2 「3.1.4 追加提案機能」			
(3) 運用サポート及び保守	統合型GIS	保守	・仕様書の保守要件を満たした内容になっており、障害時の対応等が明確となっているか ・保守内容が充実しており、長期的な視野でシステムを任せるに足る保守内容であるか	仕様書別紙1 「2.13 運用要件」 「2.14 ソフトウェア保守要件」	30	12
		運用サポート	・仕様書の運用サポートの要件を満たした内容になっているか ・運用サポートに対する体制が確保できているか。	仕様書別紙1 「3.1 作業環境」 「3.3 運用サポート」	30	12
	公開型GIS	運用・保守	・仕様書の運用サポートの要件を満たした内容になっているか ・運用サポートに対する体制が確保できているか。 ・仕様書の保守要件を満たした内容になっており、障害時の対応等が明確となっているか ・保守内容が充実しており、長期的な視野でシステムを任せるに足る保守内容であるか	仕様書別紙2 「3.1.3 非機能要件」>（資料3別添2）公開型GIS_非機能要件一覧>可用性」 「3.1.3 非機能要件」>（資料3別添2）公開型GIS_非機能要件一覧>運用・保守」 「3.2 運用・保守」	30	12
	統合型GIS 公開型GIS	推進会議	・運用後、統合型GIS及び公開型GISの推進に向けた提案が、利活用に向けて有効であること。	仕様書「4.2 運用・保守期間中」	20	8
(4) 初期導入作業	統合型GIS 公開型GIS	実施体制・スケジュール	・業務を遂行するために十分な人数が配置され、無理のないスケジュールとなっているか ・業務管理の体制が整っており、事業の進行管理が適切に行える体制となっているか ・不測の事態が起きた場合など、問題発生時の適切な体制・スケジュールが考慮されているか	仕様書 「4.1 開発期間中」 「6 履行期間」 「7 スケジュール」 仕様書別紙1 「4 作業範囲と役割分担」 仕様書別紙2 「4 プロジェクト体制」 「6 テスト」 「7 スケジュール」	100	40
		導入作業	・作業環境は、仕様を満たしており、構築しやすい環境を整えているか。	仕様書 「5 履行場所」 仕様書別紙1 「3.1 作業環境」 「3.2 開発端末」		
			・データ移行は、現在のデータを漏れなく移行できる対応方法となっているか。	仕様書別紙1 「2.10 システム移行における要件」 仕様書別紙2 「2.2 費用の考え方」(1)構築費用(初期費用)表 参照 「3.1.3 非機能要件」>（資料3別添2）公開型GIS_非機能要件一覧>移行性」		
			・研修方法が、仕様を満たした内容になっており、本市にとって有益なものとなっているか。	仕様書別紙1 「2.12 研修における要件」 仕様書別紙2 「5 研修」		
		納品物	・納品物の内容が適切であり、提出時期等が明確になっているか ・運用、管理を行う上で適切な内容が提案されているか	仕様書別紙1 「5 納入物件」 仕様書別紙2 「2.1 成果物」		
		課題と対応策	・業務で想定される課題と、それを解決するための対応策が提案されているか ・課題認識が適切であり、かつ、対応策は優れたものになっているか			
(5) 導入実績	統合型GIS 公開型GIS	実績	・人口50万人以上の自治体、または中核市において、統合型GIS及び公開型GISの構築実績があるか	募集要領「様式3>3.業務実績」	20	8
小計				480	192	
機能要件		業務機能要件	機能要件への対応可否に対し、次の計算式にて、計算する ※小数点以下切捨て ①技術評価点=200×(区分◎で対応可否○の項目数)÷(区分◎の総項目数) ②技術評価点=50×(区分□で対応可否○の項目数)÷(区分□の総項目数) ③技術評価点=50×(区分※で対応可否○の項目数)÷(区分※の総項目数)	仕様書別紙1 「2.7.3 業務機能要件」 仕様書別紙2 「3.1.1 基本要件」 「3.1.2 機能要件」	300	
小計				300		
参考見積		構築経費	{1-(見積額/構築経費限度額)}×100点 ※小数点以下切捨て	・募集要領「6.提案限度価格」 ・募集要領「様式5-1」提出	100	
		ランニング経費（60月分）	{1-(見積額/ランニング経費限度額)}×200点 ※小数点以下切捨て	・募集要領「6.提案限度価格」 ・募集要領「様式5-2」提出	200	
小計				300		
合計				1,080		